シーケンス制御技術ⅡA

評価課題

**解答例・解説**

**問題１**

下に示すタイムチャートの動作をするように（　　）を埋めラダー図を完成させなさい。

（40点(各4点)）

**0.02**

**1.01**

**1.00**



**0.02**

**1.00**

**1.01**

**1.00**

**1.01**

**1.01**

**1.00**

タイムチャート

ラダー図

1.00と1.01はインターロックなので、注意が必要。

1.00と1.02、1.01と1.03は同じ動きに注目。

1.04は1.00,1.02の逆論理

**問題２**

ラダー図を見てタイムチャートを完成させなさい。（30点）



タイムチャート



**１S**

**１S**

**１S**

**T0**

**T1**

**３S**

**３S**

**３S**

W0.00は内部補助リレーとして使用。

フリッカー回路の理解度を確認

三菱になれている受講生は#30→K30で対応

ラダー図

**問題３**

下のタイムチャートの動作をするラダー図を作成しなさい。内部リレーは何個使用してもよいものとする。（30点（各10点））



タイムチャート

ラダー図

0.00

TIM

1.01

1.01

T0

0.00

1.01

TIM

0

#T0

TIM

1.01

T0

1.00

入力0.00がONしたら、出力1.00がONし、0.00がONからOFFに変わるとタイマーが動き、T０時間後、1.00がOFFすることに注目

入力0.00で内部補助リレー1.01を自己保持し、出力1.00をONする。

その時TIM0は入力0.00でOFFし、動作しないようにしておく。

入力0.00がOFFすると、内部補助リレー1.01の自己保持のため、TIM0が動作をする。

整定時間T0秒後に1.01の自己保持を解除して、全体をOFFする。